

田川地区の救急の現状

救急需要は、全国的に増加しております。総務省消防庁においても増加することで救急隊の現場到着所要時間が延長するなど住民の不利益が及ぶことがないように、救急業務における総合的な対策について検討がなされているところであります。

田川地区においては、5台の救急車で救急需要に対応しています。救急出動は昭和45年の発足以来右肩上がり増加しており、平成23年度も救急出場は、8,216件出場しています。また、管轄区域内居住人口と比較した救急出動率は、県下上位であり、住民16人あたり1人が利用していることとなります。(平成23年全国平均26人に1人)

年	S 4 9	S 5 4	H 6	H 1 1	H 2 1	H 2 3
出動件数 (件)	2,045	4,313	4,640	6,180	7,547	8,216

このため5台の救急車がすべて出場する状況も年々増加しています。このような中で命に関わるような重篤な患者さんが出て救急車を要請しても搬送ができないようになります。

尊い命を救うため、救急車は適正に利用して下さい。

「その救急車本当に必要ですか？」

救急車以外では搬送できない急病や事故の患者さんで、緊急に搬送しなければ症状が悪化するか命に関わるような場合は、迷わず119番通報して下さい。

そのほかの場合、病院がわからない、軽い怪我等は今一度検討して下さい。

病院の問い合わせ等 0947-44-0650 (代)